

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 4 0 号
件 名	総務常任委員会において、罵声恫喝して傍聴権を剥奪する佐々木薫委員、木村文祐委員等について
要 旨	<p>平成 23 年 6 月 22 日の総務常任委員会において、陳情第 2 号の趣旨説明を終えた陳情者は引き続いて所管質疑の傍聴に臨み、平穩にその開催を待っていた。</p> <p>金子孝委員長に対して木村文祐委員等は傍聴券を有する一般市民を文教経済常任委員会への出席を優先して委員会室から退場するように要求する。</p> <p>その差し出がましい要求を受けた金子孝委員長は一瞬ちゅうちょするが、さらに佐々木薫委員は「強制権を発動して市民の退場」を強硬に要求する。</p> <p>追い打ちをかけるように木村文祐委員等は怒声を発し、恫喝して市民の傍聴権を剥奪、強引に退場させたものである。</p> <p>なお、総務常任委員会の言動事件は社会秩序を保つべき民主的な法治国家の根底「地方自治の本旨」を崩壊させ、特別公務員による政治的テロ行為とも言える重大性にかんがみ、同委員会の問題発言部分を音声で公開し、不明瞭な恫喝議員も特定して、それら事実確認とその批判が公正に遂行されるよう要求する。</p>
付 託 年月日 委員会	平成 23 年 12 月 7 日 議会運営委員会
受 理	平成 23 年 12 月 2 日 第 4 9 8 号